

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年03月12日

計画の名称	田原市における公共下水道事業計画の推進										重点配分対象の該当		
計画の期間	平成26年度	～	平成30年度	(5年間)									
交付対象	田原市												
計画の目標	生活排水の汚濁負荷量の増大に対し、三河湾をはじめとする公共用水域の水質改善等を図るため、公共下水道事業を推進することにより、快適な市民生活を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,370	A	1,370	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

計画の成果目標（定量的指標）									
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値							
		当初現況値		中間目標値		最終目標値			
		H26当初	H28末	H28末	H30末	H30末	H30末		
1	下水道における整備面積の促進率を94.8%(H26)から100%(H30)に増加させる。 下水道の整備面積の促進率 ＝（既整備面積(ha)＋事業整備面積(ha)）／下水道法による事業計画面積(ha)	95%	97%	97%	100%	100%			
2	田原浄化センター既設系列の高度処理化改築の進捗率を0%(H26)から100%(H30)に増加させる。 田原浄化センター既設系列の高度処理化改築の進捗率 ＝高度処理化改築の系列数／既設の高度処理化未対応の系列数	0%	50%	50%	100%	100%			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
												一体的に実施することにより期待される効果							
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	田原市	直接	田原市	管渠（ 汚水）	新設	田原処理区（桜台）（未 普及）	汚水管 L=1.8km	田原市		■	■	■	■	52		—
A07-002	A07-002	下水道	一般	田原市	直接	田原市	終末処 理場	改築	田原処理区（田原浄化セ ンター）（水質保全）	1・2系高度処理化改築	田原市	■	■	■	■	■	684		—
A07-003	A07-003	下水道	一般	田原市	直接	田原市	管渠（ 汚水）	新設	田原処理区（片浜・浦・ 波瀬・吉胡）（未普及）	汚水管 L=0.5km	田原市				■	■	92		—
A07-004	A07-004	下水道	一般	田原市	直接	田原市	管渠（ 汚水）	新設	渥美処理区（保美・中山 ）（未普及）	汚水管 L=6.7km	田原市			■	■	■	238		—
A07-005	A07-005	下水道	一般	田原市	直接	田原市	管渠（ 汚水）	新設	渥美処理区（保美・山田 ・長沢）（未普及）	汚水管 L=5.5km	田原市			■	■	■	261		—
A07-006	A07-006	下水道	一般	田原市	直接	田原市	—	—	効率的な事業の実施のた めの計画検討等	汚水適正処理構想策定	田原市		■				43		—
											小計						1,370		

[illegible]

事後評価		
○事後評価の実施体制、実施時期		
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期	
田原市水道部下水道課	事業完了後 令和2年3月	
	公表の方法	
	市ホームページ	
○事業効果の発現状況		
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・下水道整備面積の促進率増加による普及促進により、公共用水域の水質改善が図られた。 ・処理場の高度処理化改築により、生活排水の汚濁負荷量の増大に対し、公共用水域の水質改善が図られる。	
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）		
○特記事項（今後の方針等）		
更なる普及促進を図るため、令和2年度から整備を開始し、令和3年度の完了を目指す。 更なる公共用水域の水質改善を図るため、処理場の高度処理化が未対応の箇所については、平成30年度から事業を実施しており、令和2年度の完了を目指す。		

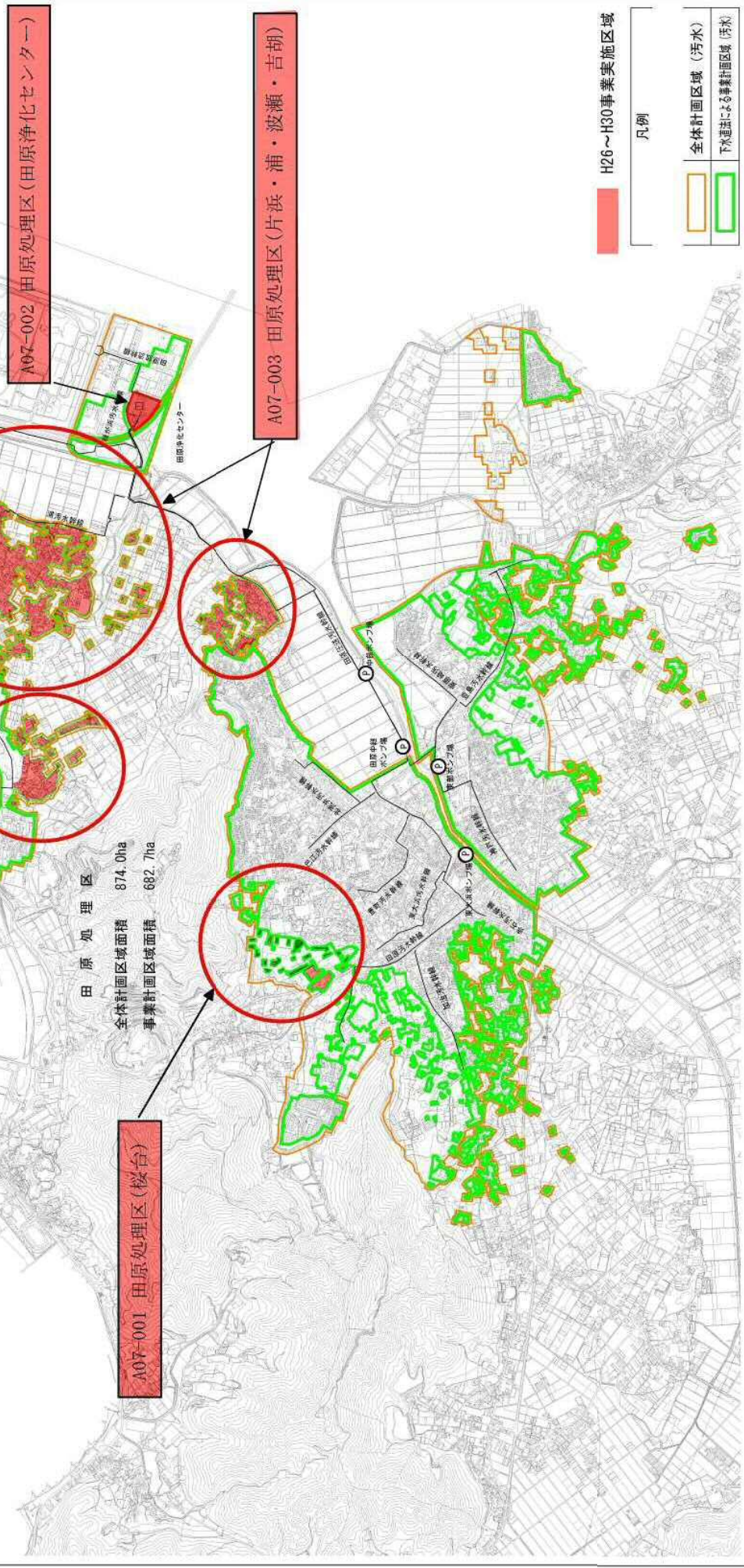
○目標値の達成状況				
指標（略称）				
番号	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因	
	目標値	実績値	（既整備面積（ha）＋事業整備面積（ha））／下水道法による事業計画面積（ha）	
1	最終目標値	100%	人件費等の上昇による当初想定以上の工事費アップ、及び計画どおりの予算確保が困難で目標に比べ実績が下回った。	
	最終実績値	99%		
2	高度処理化改築の系列数		既設の高度処理化未対応の系列数	
	最終目標値	100%	入札不調が5回続いたため、設計から見直しを実施した。設計見直しにより、一部事業を次計画で実施することとしたため、目標に比べ実績が下回った。	
	最終実績値	50%		

社会資本総合整備計画

計画の名称 1 田原市における公共下水道事業計画の推進
計画の期間 平成26年度 ～ 平成30年度 (5年間)

交付対象 田原市

田原処理区



社会資本総合整備計画

計画の名称	1 田原市における公共下水道事業計画の推進
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度 (5年間)

交付対象 田原市

渥美処理区



渥美湾 (乙) A・イ
三河湾 (ハ) II

渥美処理区
全体計画区域面積 236.4ha
事業計画区域面積 236.4ha

A07-004 渥美処理区(保美・中山)

A07-005 渥美処理区(保美・山田・長沢)

H26～H30事業実施区域

凡例

	全体計画区域 (汚水)
	下水道法による事業計画区域 (汚水)

